

タイムビジネス推進協議会活動報告

2005年6月2日

タイムビジネス推進協議会

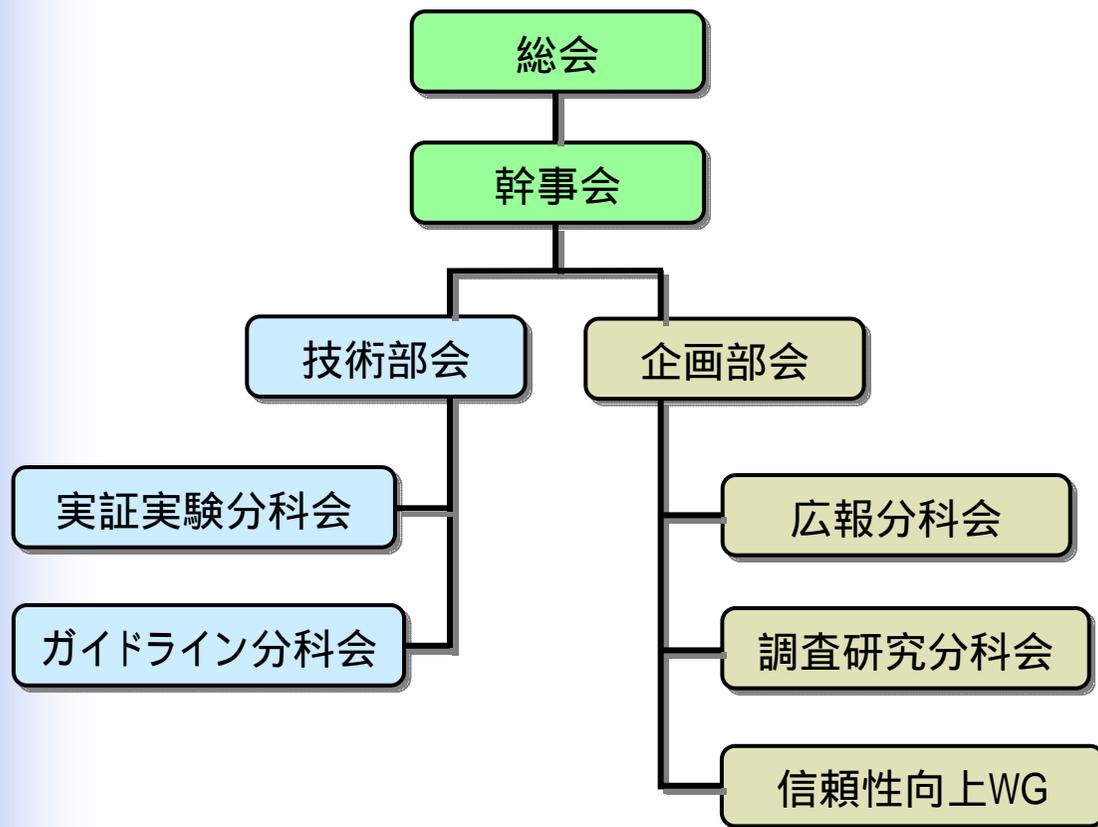
企画部会長

三谷 慶一郎

<http://www.scat.or.jp/time/>

tbf@scat.or.jp

タイムビジネス推進協議会組織



■ 技術部会:

- 実証実験分科会
 - タイムビジネス関連実証実験の企画・実施
- ガイドライン分科会
 - タイムビジネス関連ガイドライン等の検討・整備

■ 企画部会:

- 広報分科会
 - シンポジウム、講演会等、広報活動の企画・実施
- 調査研究分科会
 - 海外、国内におけるタイムビジネス関連動向調査の企画・実施
- 信頼性向上WG
 - 政府に向けた関連各種提言のとりまとめ

■ 3つのテーマを設定し実証実験を実施

- 主査: 独立行政法人情報通信研究機構 鳥山 裕史氏

– 時刻供給WG

- NTA > TA > TSAに至る時刻連鎖をPKIを利用したしくみにより確立し、タイムスタンプと時刻の確かさを証明書検証により確認
- 併せて、タイムスタンプ発行体験サイトによるスタンプ発行を実施

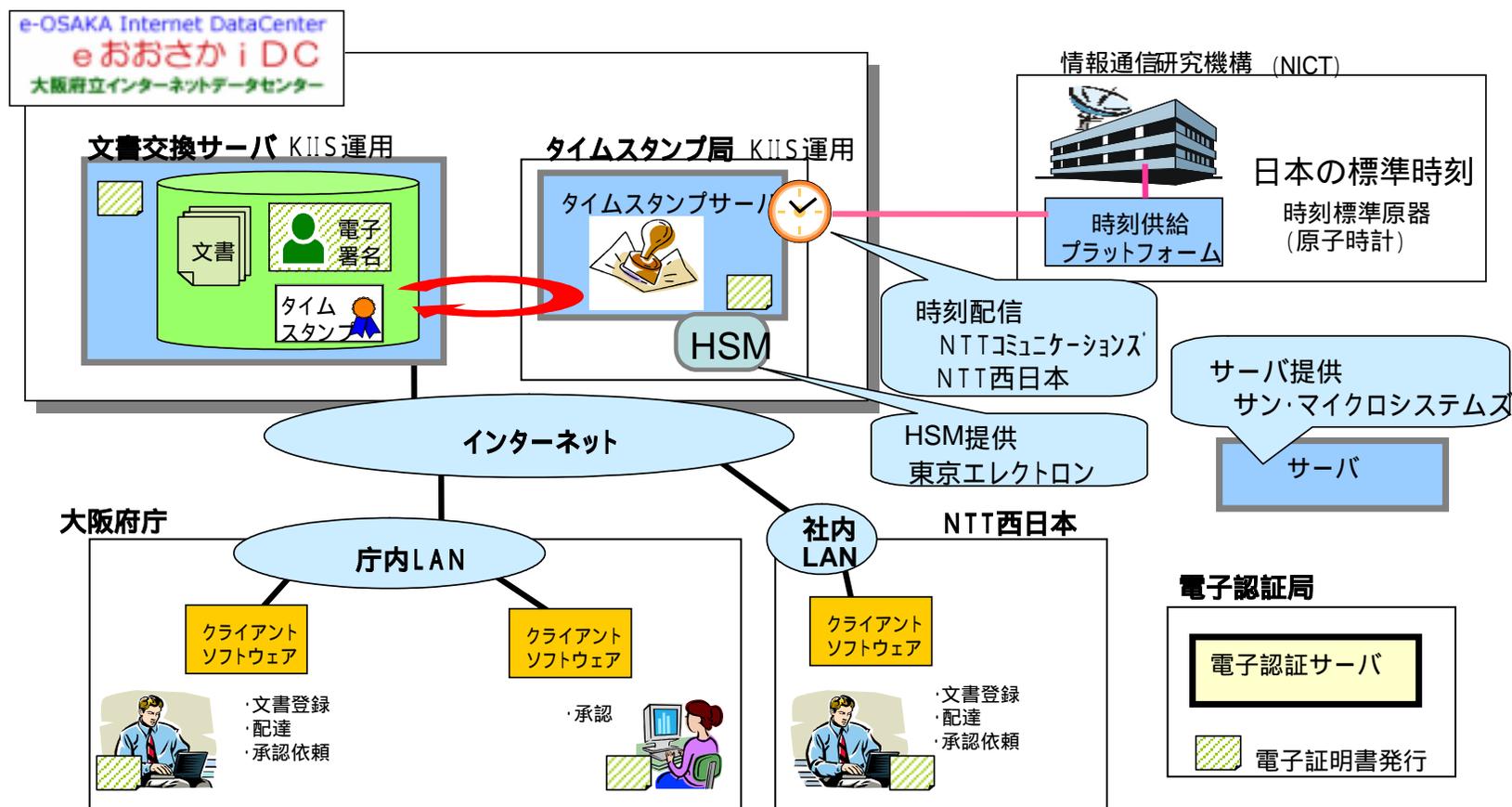
– 知財WG

- タイムスタンプを電子コンテンツの著作権を守る技術として利用することを想定。実際の動画データに対して電子透かしとタイムスタンプを施す実験を実施

– 大阪WG

- 公共iDCを拠点とし、地方自治体業務におけるタイムスタンプの実用性について実証実験を実施
- 東京-大阪間の時刻配信技術の運用実験および請求書・契約書へのタイムスタンプの適用について実験を行った

大阪WGの実証実験システム構成



- 新たに以下のようなガイドラインを検討・策定した
 - 主査:株式会社エイベック 本田 雅裕氏
 - － 「信頼されるタイムスタンプ技術・運用基準ガイドライン」
 - 信頼されるタイムスタンプを発行する視点で「技術基準・運用基準・基盤項目」について検討し策定
 - － 「e-文書法におけるタイムスタンプ適用ガイドライン」
 - 真実性確保のためのタイムスタンプの適用を中心に検討し策定
 - － 「タイムスタンプ長期保証ガイドライン」
 - 長期保証を中心とし、中立の姿勢を保ち、利用・適用の立場から実用を重視する方針にて検討し策定。

- **関連団体との相互協力体制を確立し、セミナー等の活動を実施**
 - 主査:アマノ株式会社 森口 亜紀氏
 - **定例シンポジウム開催**
 - 「第6回タイムビジネスシンポジウム」
 - **地方セミナー開催**
 - 「第4回タイムビジネスシンポジウム」
 - 近畿総合通信局主催、TBF共催(@大阪)
 - 「ビジネスショウ東京」
 - 今後、大阪・福岡での開催を予定
 - **関連団体との相互協力体制構築**
 - 「e - ドキュメントJapan2004」講演 (JIIIMA主催)
 - 「テレコム技術情報セミナー」講演 (SCAT主催 TBF共催)
 - 「NTT西日本ソリューションセミナー」講演 (NTT西日本主催)
 - 「行政情報システム技術研究会」講演 (総務省主催)
 - **ホームページコンテンツの充実 (FAQ等作成)**

■ 国内外のタイムビジネス動向に関する調査を実施

- 主査:株式会社日立製作所 清松 哲郎氏

－ 海外調査の実施

- 欧州各国のタイムビジネスに関連する制度およびサービス状況の把握・分析を目的として実施
- 制度:インボイス指令 / 電子調達指令 / 刑事証拠法 等
- サービス:政府系機関(電子調達等) / 民間産業 等

－ 国内調査の実施

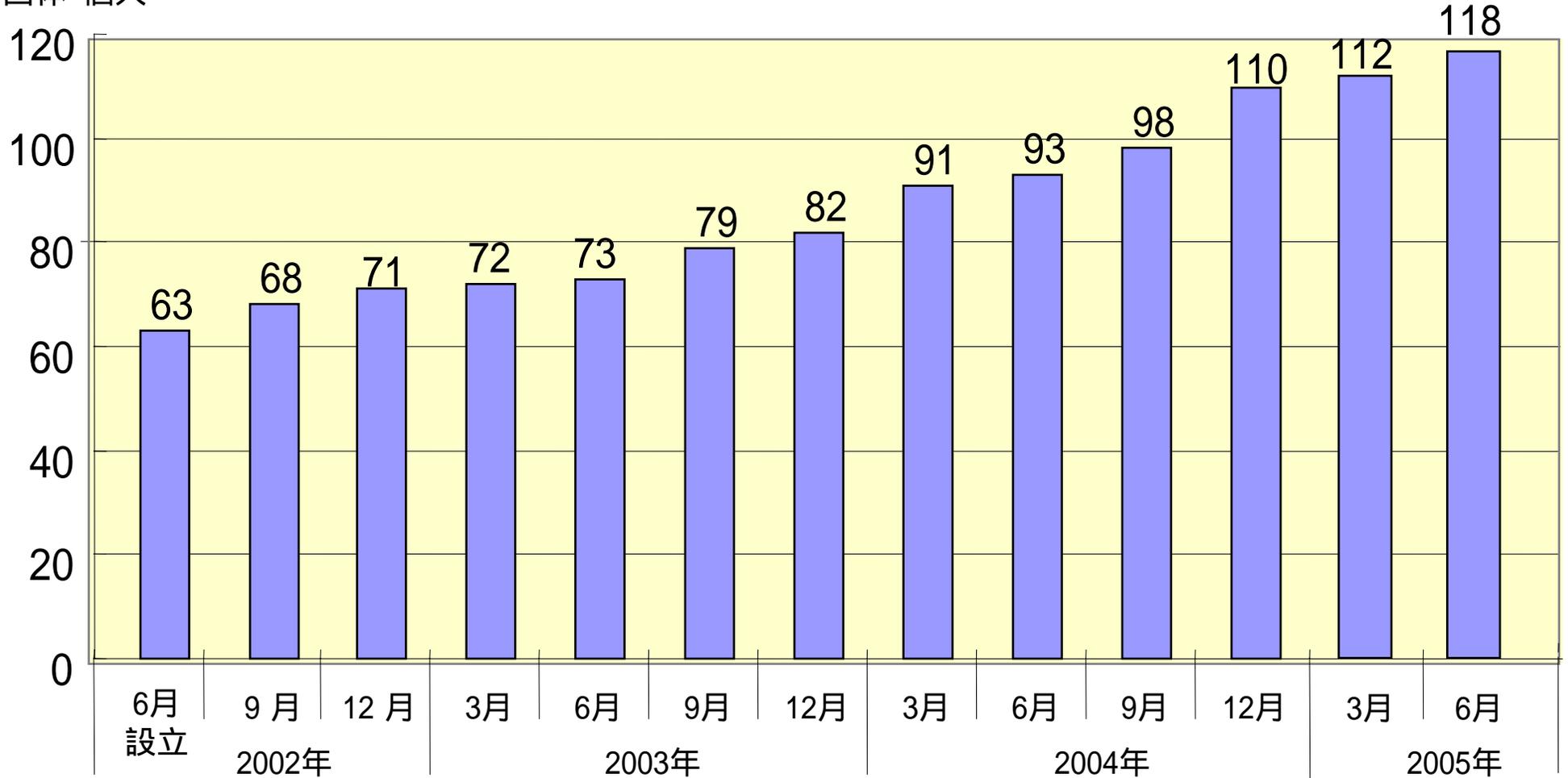
- e - 文書法の影響が大きいと思われる分野を抽出し、当該分野での代表的団体との意見交換により、状況等を把握整理
- 金融・証券関連 / 建設関連 / 税務関連 / 医療関連 / 知的財産権関連 等

協議会全体として

- 規制改革・民間開放推進会議(内閣府)との意見交換
 - 民間事業者が行うタイムスタンプに関する規制改革について
- 国税庁との連絡会参加
 - e - 文書法におけるタイムスタンプのあり方について
- 文章の電磁的保存に関する検討委員会(経済産業省)への参加
- 「e - 文書法関連書籍」の企画・執筆
 - 当協議会編著で、2005年7月に発刊予定
 - NTT出版

タイムビジネス推進協議会の会員推移

団体・個人



Thanks !

- タイムビジネス推進協議会
 - <http://www.scat.or.jp/time/>
 - tbf@scat.or.jp